

## 取扱暗号資産の概要説明書

概要書更新年月日	2025年5月20日
日本語の名称	スケブコイン
現地語の名称	Skeb Coin
呼称（日本語の名称と同じ場合は一表記）	—
ティッカーコード（シンボル）	SKEB
発行開始（年、月、日）	2022/07/06
時価総額（ドル基準、例：\$ 1,000,000）	\$4,121,938
時価総額（円基準、例：¥ 100,000,000）	¥599,000,000
主な利用目的	送金、Skebサービスの決済、投資
利用制限の有無	なし
海外流通の有無	あり
国内流通の有無	あり
店舗等の利用制限の有無	なし
利用制限を行う者の属性	—
利用制限の内容	—
一般的な性格	Skebは株式会社スケブが運用するサービス。登録のあるクリエイターにイラストや音楽の作成を依頼できるコミュニティプラットフォームで、Skeb Coinはそのサービス決済、クリエイターへの応援のために流通する暗号資産である。
法的性格（資金決済法第2条第14項第1号、第2号の別 例：第1号）	第1号
2号の場合：相互に交換可能な1号暗号資産の名称	—
発行暗号資産に対する資産（支払準備資産）の有無および名称	なし
発行者に対する保有者の支払請求権（買取請求権）	—
支払請求（買取請求）による受渡資産	—
発行者が保有者に付与するその他の権利	—
発行者に対して保有者が負う義務	—
価値の決定	保有者間の自由売買による
交換（売買）の制限	—
価値移転、保有情報を記録する電子情報処理組織の形態	パブリック型ブロックチェーン
保有・移転記録台帳の公開、非公開の別	公開
保有・移転記録の秘匿性	Ethereumと同じ（公開鍵暗号の暗号化処理を施しデータを記録）
利用者の真正性の確認	Ethereumと同じ（秘密鍵と公開鍵を用いた暗号化技術により、利用者本人が発信した移転データと特定し、記帳する）
価値移転記録の信頼性確保の仕組み	Proof of Stake（PoS）
誕生時に技術的なベースとなったコインの有無とその名称（アルトコインのみ）	ETH

【基礎情報】

【取引単位・交換制限】	取引単位の呼称	SKEB
	保有・移転記録の最低単位	0.00000001 SKEB
	交換可能な通貨又は暗号資産	全て可
	交換制限	—
	制限内容	—
	交換市場の有無	あり
【連動する資産の有無等】	価値が連動する資産等の有無	なし
	価値連動する資産等の名称	—
	価値連動する資産等の内容	—
	価値連動する資産との交換の可否	—
	価値連動する資産との交換比率	—
	価値連動する資産との交換条件	—
【付加価値】	その他の付加価値（サービス）の有無	あり
	付加価値（サービス）の内容	株式会社スケブの運営するSkebサービス内での決済に利用可能
	過去3年間の付加価値（サービス）の提供状況	—
【発行状況】	発行者	あり
	発行主体の名称	株式会社スケブベンチャーズ
	発行主体の所在地	東京都港区南青山五丁目11番9号
	発行主体の属性等	未上場企業
	発行主体概要	株式会社スケブの運営するサービスで利用できる暗号資産Skeb Coinの発行会社
	発行暗号資産の信用力に関する説明	パブリックブロックチェーンのEthereumのスマートコントラクトを基盤とした暗号資産となり、それらプラットフォームの信用力に準ずる
	発行方法	パブリックブロックチェーンのEthereumのスマートコントラクトを基盤として発行
	発行可能数	10,000,000,000 SKEB
	発行可能数の変更可否	不可
	変更方法	—
	変更の制約条件	—
	発行済み数量	10,000,000,000 SKEB
	今後の発行予定または発行条件	—
	過去3年間の発行状況	2022年7月に全量発行済
	過去3年間の発行理由	初期発行
	過去3年間の償却状況	166,447,121.12枚
	過去3年間の償却理由	ステーキング報酬の利用者未受取分を償却
	発行者の行う発行業務に対する監査の有無	なし
	監査を実施する者の氏名又は名称	—
	直近時点で行われた監査年月日	—
直近時点における監査結果	—	
【価値】	ブロックチェーン技術の利用の有無	あり
	ブロックチェーンの形式	パブリック型

【 移 転 記 録 台 帳 に 係 る 技 術 】	ブロックチェーン技術を利用しない場合には、その名称	—
	利用するブロックチェーン技術以外の技術の内容	—
	価値移転認証の仕組み	・ Ethereumを基盤とした台帳形式 ・ 価値移転認証を求める暗号データを記録者が解読し、利用者および移転内容の真正性を確認して価値移転記録台帳の記録を確定する
	価値記録公開/非公開の別	公開
	保有者個人データの秘匿性の有無	あり
	秘匿化の方法	公開鍵と秘密鍵による暗号化
	価値移転ネットワークの信頼性に関する説明	Ethereumの信頼性に準ずる
【 価 値 移 転 の 記 録 者 】	記録者の数	10,028(2025年5月22日時点のノード数) <a href="https://etherscan.io/nodetracker">https://etherscan.io/nodetracker</a>
	記録者の分布状況	Ethereumの記録者は世界各国に分散しており、主な分布状況は米国42.59%、ドイツ11.7%、英国9.74%であることが確認できる。 参照先： <a href="https://etherscan.io/nodetracker">https://etherscan.io/nodetracker</a> (2025年5月22日)
	記録者の主な属性	Ethereumの記録者に依存
	記録の修正方法	Ethereumの基盤に依存
	記録者の信用力に関する説明	Ethereumの基盤に依存
	価値移転の管理状況に対する監査の有無	なし
	監査を実施する者の氏名又は名称	—
	直近時点で行われた監査年月日	—
	その監査結果 (統括者に関する情報)	—
	記録者の統括者の有無	なし
	統括者の名称	—
	統括者の所在地	—
	統括者の属性	—
統括者の概要	—	
【 暗 号 資 産 に 内 在 す る 】	価値移転ネットワークの脆弱性に関する特記事項	Ethereumの基盤に依存
	保有情報暗号化技術の脆弱性に関する特記事項	第三者に秘密鍵を知られた場合には、利用者になりすまして送付指示を行うことができる。
	発行者の破たんによる価値喪失の可能性に関する特記事項	発行者が破綻し、運営サービスが継続されない場合、決済対価としての価値がなくなり、価格がゼロになる可能性がある
	価値移転記録者の破たんによる価値喪失の可能性に関する特記事項	—
	移転の記録が遅延する可能性に関する特記事項	Ethereum上のトランザクションが過度に増大すると台帳への記録がされにくくなり、最終的に移転の記録が相当遅れるか、キャンセルされる場合がある。
プログラムの不具合によるリスク等に関する特記事項	コード監査の結果、取引所として問題ない事を確認している。	

リスク	過去に発生したプログラムの不具合の発生状況に関する特記事項	—
	非互換性のアップデート（ハードフォーク）の状況	—
	今後の非互換性アップデート予定	—
	正常な稼働に影響を与えたサイバー攻撃の履歴	—
【流通状況】	価格データの出所	出所：Zaif Orderbook trading URL：https://zaif.jp/sp/trade/skeb_jpy
	1取引単位当たり計算単価（ドル基準、例：\$1,000,000）	\$0.00041
	1取引単位当たり計算単価（円基準、例：¥100,000,000）	¥0.06
	ドル/円計算レート	1ドル/145.32円（2025年5月20日基準）
	四半期取引数量（協会加盟会員合計、現物、単位は百万円）	7.2百万円（25年1-3月期）
付帯条件・付言	付帯条件	①発行体ならびに関係者が管理するウォレットおよび残高の推移や動向に対する定期的なモニタリングを実施し、万が一ロックアップ解除スケジュールと異なる残高の減少や急激な残高の減少などが発生した場合には、その状況や詳細な内容について利用者へ速やかに公表・説明を行うこと。 ②本件に係るIDOの販売案内行為について、監督諸官庁等において不適切である旨の判断がなされた際には、速やかに利用者に対し当該事実を公表するとともに、本暗号資産の取扱いについて適切な対応を行うこと。
	付言	①通常のモニタリングと併せ、発行体の財務状況等について定期的にモニタリングを行い、適時適切に利用者に対し情報提供を行うこと。 ②今後のユースケースの広がりを定期的にモニタリングし、利用者に対し適時適切な情報提供を行うこと。
備考		—